

NPO 法人の監事の監査チェックリスト<会計監査>

法令定款	◎ 特定非営利活動促進法その他の法令で遵守が求められている項目 ○ 一般的に定款で定めてあることが想定される項目 △ 通常、定款上、明文で要求されているとは考えられない事項
自己申告	○ Yes(できている) × No(できていない) — N/A(該当事項なし)
監事チェック	自己申告を監事は信頼できるものかどうかを判断する

I 全般的事項

1 経理責任

	法令定款	自己申告	監事チェック
1 経理責任者は明確になっているか	△		
2 決算については理事会等の機関で承認されているか	○		
3 支払事務はルールが定められているか、またルールは遵守されているか	△		

II 資産

1 現金預金

1 現預金の出納担当者は明確になっているか	△		
2 手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納帳と照合しているか	△		
3 期末の現金有高は間違いはないか	△		
4 外貨を保有している場合、その評価は適切に行われているか	△		
5 銀行印の管理責任者は明確になっているか	△		
6 預金残高は間違いはないか	△		

2 その他の流動資産

1 仮払金は適時に精算されているか	△		
2 未収金の計上基準は、毎事業年度、同じ基準によっているか	△		
3 前払金がある場合、適切にかつ毎事業年度、同じ基準で計上されているか	△		
4 商品の在庫がある場合は、適切に評価されているか	△		
5 短期貸付金等がある場合は、適切な手続きを経て実行され、証拠書類は保存されているか	△		
6 各資産の残高は補助簿等により管理され残高が正確であることを確かめられるか	△		

3 固定資産

1 固定資産の取得や廃棄の意思決定は適切なルールに基づいて行われているか	△		
2 固定資産に計上されている実物資産及び権利等は、1件ごとにその実在と帳簿残高の適正性を確かめることができるか	△		
3 固定資産の計上基準は、毎事業年度継続して同一の基準が適用されているか	△		
4 減価償却に関するルールが定められているか	△		

III 負債及び正味財産

1 流動負債

1 未払金の計上基準は、毎事業年度、同じ基準によっているか	△		
2 前受金がある場合、適切にかつ毎事業年度、同じ基準で計上されているか	△		
3 短期借入金等がある場合は、適切な手続きを経て実行され、証拠書類は保存されているか	△		
4 流動負債は(重要性のないものを除き)もれなく計上されているか	△		
5 各負債の残高は補助簿等により管理され残高が正確であることを確かめられるか	△		

2 固定負債

1 長期借入金等がある場合は、適切な手続きを経て実行され、証拠書類は保存されているか	△		
2 長期借入金の償還予定(計画)は明確にされているか	△		
3 預り敷金(保証金)等がある場合は、その收受もしくは返還手続きは規定に基づき適切に行われているか	△		
4 固定負債は(重要性のないものを除き)もれなく計上されているか	△		
5 各負債の残高は補助簿等により管理され残高が正確であることを確かめられるか	△		

3 正味財産

1 正味財産の計算は正しいか	△		
----------------	---	--	--

IV 収入及び支出

1 収入

1 会費や寄付金等は、もれなく正しく計上されているか	△		
2 委託事業収入、補助金収入、助成金収入等は、契約書や交付要綱に基づき、正しく計上されているか	△		
3 委託事業や補助金、助成金の対象事業の実施報告は適時、適切に行われているか	△		
4 介護保険等の給付金の請求手続きは適切に行われているか	△		

2 支出

1 人件費は規定に基づき支払われているか、また給与台帳等の記録が行われているか	△		
2 管理費、各事業費等は適切に区分整理されているか	△		
3 共通費の按分計算は適切に、毎年度同じ基準で行われ	△		
4 支払の証拠書類は適切に整理保存されているか	△		

V 計算書類の表示

1 全体

1 定款上、その他の事業が記載されている場合は、特定非営利活動とその他の事業の、それぞれの計算書類が作成されているか	◎		
2 日付は正しく記載されているか	△		
3 資金の範囲(繰越資金)の内訳は明示されているか	△		

2 財産目録

1 各科目の金額は貸借対照表と一致しているか	△		
2 預金は口座ごとに銀行名・支店名・残高が記載されているか	△		
3 資産及び負債はその内容ごと、もしくは相手先ごとに記載されているか	△		

4 正味財産(資産-負債)の金額は明示されているか	△		
---------------------------	---	--	--

3 貸借対照表

1 資産の部と負債の部と正味財産の部に区分されているか	△		
2 資産の部合計は、負債の部合計+正味財産の部合計と一致しているか	△		
3 資産の部は流動資産と固定資産に区分されているか	△		
4 負債の部は流動負債と固定負債に区分されているか	△		

4 収支計算書

1 経常収支(資金収支)の部と正味財産増減の部に区分されているか	△		
2 経常収支(資金収支)の部の次期繰越収支差額(次期繰越資金)の金額は前期繰越収支差額と当期収支差額の合計となっているか	△		
3 経常収支(資金収支)の部の次期繰越収支差額(次期繰越資金)の金額は資金の範囲の内訳合計と一致しているか	△		
4 正味財産増減の部を設けている場合は、当期正味財産合計は前期繰越正味財産と当期正味財産増加(減少)額の合計となっているか	△		
5 正味財産増減の部を設けている場合は、当期正味財産合計は貸借対照表の正味財産の部合計と一致しているか	△		
6 事業収入は事業ごとに分けて記載されているか	△		
7 経費は事業費と管理費に分けて記載されているか	△		
8 事業支出は事業ごとに分けて記載されているか	△		
9 事業ごとの事業費はさらに内訳の科目ごとに分けて記載されているか	△		
10 管理費はさらに内訳の科目ごとに分けて記載されているか	△		